

**日本スポーツ振興センター
和歌山県とJAPAN SPORT NETWORK の
共同宣言署名式を開催**

日本スポーツ振興センター(JSC: JAPAN SPORT COUNCIL)と和歌山県は、お互いに持つ強み・情報・ノウハウを相互に共有しながら主体的にスポーツと地域の活性化のために連携・協働し、スポーツ基本法の理念の実現を図っていくため、平成28年8月25日、「JAPAN SPORT NETWORK」の同意書を取り交わしました。そしてこのたび、平成28年11月29日に和歌山県庁において、大東和美 JSC 理事長、仁坂吉伸和歌山県知事らが出席し、「スポーツの力」共同宣言署名式を執り行いました。

この「JAPAN SPORT NETWORK」とは、互いにスポーツを支え、育てるというスポーツ振興くじ制度の理念を尊重するとともに、「スポーツの力」で明日の社会を拓くヒトを育て、活力のある地域社会と幸福で豊かな日本を実現するために協働し、子どもたちや若者が夢を持てる国、輝く未来を創ることを目指したネットワークです。

JSC は、スポーツ基本法及びスポーツ基本計画を踏まえて、スポーツ推進のため中心的な役割を果たす独立行政法人として、関係者との連携・協働を推進するとともに、スポーツを通じた豊かな社会の実現に向けて、平成25年度より「JAPAN SPORT NETWORK」を立ち上げました。(11月末現在で581の地方自治体と共同宣言を行い、ネットワーク化を進めています。)

今後、「JAPAN SPORT NETWORK」の趣旨である

- ① 互いにスポーツを支え、育てるというスポーツ振興くじ制度の理念を尊重
- ② 「スポーツの力」で明日の社会を拓くヒトを育て、活力ある地域社会と幸福で豊かな日本を実現するために協働
- ③ 子どもたちや若者が夢を持てる国、輝く未来を創る

の実現を目指して、和歌山県を含めた全国の地方公共団体とJSCはこれまで以上にスポーツの推進に向けた取組・連携を進めてまいります。

●日本スポーツ振興センター 理事長 大東 和美 コメント

変化する地域社会において「スポーツの持つ力」がその課題解決や活性化に活かされるよう、地域が抱える課題やニーズに耳を傾け、双方向で情報やアイデアを共有しながら、より良い未来を目指していければと考えています。

●和歌山県 知事 仁坂 吉伸 コメント

これまででも色々な形でお世話になってきましたが、これを機に国や日本スポーツ振興センターの力を一層お借りしながらスポーツの振興に取り組んでまいりたいと思います。



(向かって左より、JSC: 阿部企画運営課長補佐、森岡審議役、大東理事長、
和歌山県: 仁坂知事、楠生涯学習局長、志場スポーツ課長)



(左: 大東 JSC 理事長、右: 仁坂和歌山県知事)

《参考》

■日本スポーツ振興センターの概要

本部所在地 : 東京都港区北青山 2-8-35
理事長 : 大東和美
職員数(H28.4.1 現在) : 397 人
※非常勤職員を除く

■和歌山県の概要

県庁所在地 : 和歌山県和歌山市小松原通 1-1
知事 : 仁坂吉伸
市町村数 : 9 市 20 町 1 村
推計人口(H28.10.1 現在) : 953,924 人

JAPAN SPORT NETWORK 加盟自治体数(H28.11.30 現在)

581 自治体(31 道府県、354 市、8 区、165 町、23 村)

うち和歌山県内加盟自治体(7 自治体)

和歌山県、海南市、御坊市、有田川町、日高町、白浜町、串本町

和歌山県内加盟予定自治体(20 自治体)※上記加盟自治体数には未加算

上富田町、かつらぎ町、印南町、新宮市、紀美野町、田辺市、有田市、広川町、高野町、湯浅町、美浜町、
すさみ町、北山村、那智勝浦町、みなべ町、和歌山市、日高川町、由良町、太地町、古座川町